

平成 25 年 6 月 24 日

各 位

会 社 名 昭和ホールディングス株式会社
代表者名 代表執行役社長 重田 衛
(コード番号 5103 東証第二部)
問合せ先 執行役財務総務担当 庄司 友彦
(TEL. 04-7131-0181)

明日香食品グループの 持分法適用関連会社化後の経過状況について

当社は、平成 23 年 6 月 2 日付「明日香食品(株)、明日香食品工業(株)2 社の株式の取得（持分法適用の関連会社化）に関するお知らせ」にてご報告の通り、明日香食品グループを持分法適用関連会社として当社連結決算に取り込んでおります。

持分法適用関連会社化後、2 年が経過いたしますので、明日香食品グループについて以下の通りご報告させていただきます。

記

1. 明日香食品グループの経営概況について

明日香食品グループは、当社の持分法適用関連会社化後、中期経営計画（明日香アクセルプラン 2012）を策定し、「ちょっと食べる幸せを毎日世界へ」というミッションの下、主に

- ① 新規事業開拓
- ② 品質水準の向上
- ③ 全世界最適調達

の 3 点を推し進めることで、業績伸張と信頼獲得に努めて参りました。

明日香食品グループの中期事業活動計画（明日香アクセルプラン 2012）につきましては下記の URL をご参照ください。<http://www.asukafoods.co.jp/company/news/2012plan.pdf>

2. 実績 FCF と買収時 DCF 法に用いたフリー・キャッシュ・フロー（以下、「FCF」といいます。）との差異について

（単位：百万円）

	平成 23 年 7 月~平成 24 年 3 月 (9 ヶ月間)	平成 24 年 4 月~平成 25 年 3 月 (1 年間)
実績 FCF①	127	176
買収時予想 FCF②	112	150
FCF 差異 (①-②)	+15	+26

以上の通り、当社が明日香食品グループを買収する際に検討した予想 FCF を上回る状態で推移しており、当社グループの財政状況改善に寄与しております。

3. 人材育成の活性化

明日香食品グループが当社グループに加わることにより、人材の活躍の場が増え人材交流が加速しております。その結果、当社グループ内で様々な経験を積んだ人材が輩出されるようになり、当社グループ内の人材育成という観点からも大きく前進する結果となりました。

4. まとめ

上記に記載させていただきました通り、明日香食品グループの買収は、当社及び当社グループ各社に大きな貢献をもたらす結果となりました。

今回のように収益が確実にあげることができる案件はなかなか見つけられるものではありませんが、引き続き当社グループの企業価値向上に繋がる M&A は、積極的に検討をして参ります。

今後とも、中期経営計画を実現し業況拡大を目指して参りますので、何卒ご理解とご支援いただけます様よろしくお願い申し上げます。

以上